

あすなろ「わ」つながぎフェスティバル

4月27日に開催した「わ」つながぎフェスティバル」は、多くの方に参加していただき、回転焼きをはじめ、多くの模擬店が大盛況でした。今回は、その際の売り上げ金額が確定しましたので、ご報告させていただきます。純利益は、なんと…

90,520円 でした。

皆さんにご協力いただいて出た利益については、あすなろの家共働作業所の今後の活動に活用していただくため、寄付させていただきました。これからも、障がいがある人もない人も共に働くことができる社会の実現を目指して、あすなろの家共働作業所の方たちと「共に」さまざまな活動を行っていきたいと考えています。また、その活動のようすはホームページを通じてお伝えします。よろしくお祈りします。



知っていますか？

以前にもホームページでお知らせしていたかもしれませんが、あすなろの家共働作業所が始まったのには、大正中学校あすなろ会が大きく関わっています。そんな「あすなろの家」ですが、始まった当初は「プレハブ」でした。あすなろの家の活動を知った地域の方が無償で土地を貸してくださり、さらには無料で「プレハブ」を提供してくださる方も現れ、あすなろの家を仮オープンしたのが、今から29年前の1990年6月のことだそうです。当初はスタッフ1名とメンバーさん2名で内職などの活動から始めたそうですが、資金面では赤字が続いており、何とかその運営資金になればと始まったのがあすなろの家と大正中あすなろ会が共同で行う「わ」つながぎフェスティバル」でした。「わ」つながぎフェスティバルは今年で29回目です。仮オープンした年から絶えることなく続いており、また、地域やあすなろの家の方々と学校子どもたちがつながる、とても重要な機会でもあります。来年度は、今年よりもさらに、「地域と学校とあすなろの家が一つになって」「わ」つながぎフェスティバルを「共に」盛り上げていきましょう！！